

第4回フィールド科学系部門専門分野別技術研修

フィールド科学系部門長
窪田 浩和

1. 目的

フィールド科学系部門スタッフとの親睦及び新しい技術、専門知識を広げ、それぞれの仕事内容を理解し、今後の業務向上を図る。

2. 参加日時及び場所

2013年11月18日(金) 13:30～16:30 大学院生物圏科学研究科 竹原ステーション

3. 参加者

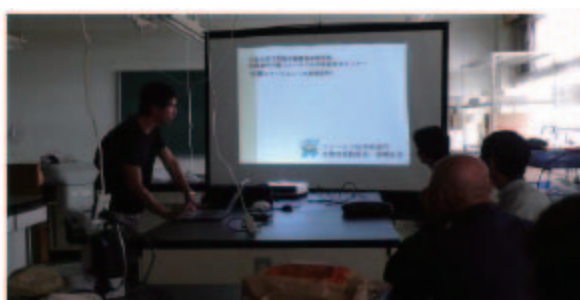
(講師：岩崎貞治技術主任，勇木義則契約技術職員，補助学生さん)

塩路恒生，宇都武司，坂下英樹，山口信雄，川北龍司，内田慎治，向井誠二，青山幹男，東脇隆文，積山嘉昌，山口哲平，近松一朗，脇良平，北村亜紀，川口信治，窪田浩和

4. 研修内容

(1) 竹原ステーション 概要説明

岩崎技術主任から竹原ステーションの概要，施設紹介，業務内容，教員の研究内容の説明を受けた。



(2) 勇木契約技術職員の業務内容の説明

勇木契約技術職員から自身の業務内容，竹原ステーションのかかわり方について説明を受けた。



(3) 施設の見学

人数が多かったため、岩崎技術主任と勇木契約技術職員で2班に分かれて施設の説明を行った。施設の研究設備、宿泊設備、水槽など見て回り、皆さん興味深く見学されていた。



(4) 体験実習

実習として、船(からぬす丸)で2班に分かれて島に渡り地引網の体験を行った。島の砂場から網を人力で海の中まで泳いで持って行き、ある一定の円を描いて砂場に戻り、それを皆で引き揚げた。何回か行ったが、成果は上がらなかった。また、網で栈橋の周りを探ったが魚は捕れなかった。



5. まとめ

今回、竹原ステーションの勉強会に参加して、フィールド科学系部門は、自然相手に業務を行っていることを痛感した。自然相手なので予期しないトラブルへの対応に理解を深めた。また、各職場の意見交換を行い、職場での状況報告や当面の問題などについて話し合った。これらの情報をフィールド科学系部門の今後の業務遂行に役立てたい。